

理事長 校長
故 外山茂樹 先生



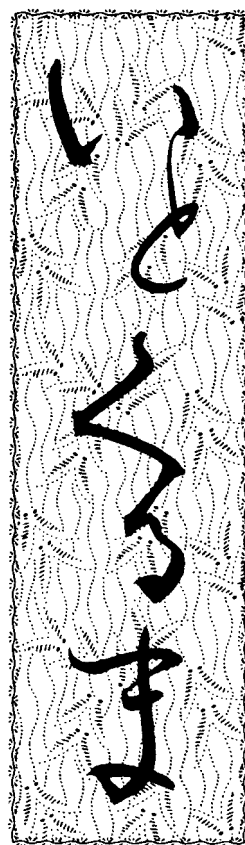
2009年7月27日撮影

8月24日午後12時6分、外山茂樹校長先生は私たちの手の届かないところへ忽然と旅立ってしまいました。同月18日に肺炎の疑いで検査入院するという一報から、ごく僅かな間のことでした。本当に



ご挨拶

函館大妻高等学校長 池田 延 己



残念で無念で悔しくて堪りません。19日、呼吸が荒くなったということで酸素マスクをつけたものの、携帯電話で外部の方に連絡できるほどでした。20日、更に呼吸が荒くなるに至り、治療に専念するた

「校長として学校に責任があるのでもし自分に万が一のことがあったときは、学校の行事や生徒の教育全般に影響がないように葬儀は家族でおこなうこと」

このほか、理事長や校内人事、ご自身の子どものためのことなどでした。そして最後に、「自分はまだやりたいことがたくさんある。必ず戻ってくる」ということばの後、校長先生の意識は回復することはありませんでした。

9月1日、緊急法人役員会が招集され、校長先生の最期のことば通り、理事長西野鷹志先生・校長池田延己・教頭金丸隆一の人事が全会一致で決議されました。川の流れと同じように、教育にひと時の停滞も許されないという新理事長の考えのもと、同日臨時職員会議が開かれ新たな体制が報告されました。

初代外山ハツ校長先生が本校を創設されたのは大正13年(1924年)のことです。その後、二代目

第34号

《発行》
函館大妻高等学校
同窓会
「いとぐるま」編集部

〒040-0002
函館市柳町14番23号
電話(0138)52-1890
FAX(0138)52-1892
印刷 (株)第一印刷

外山正校長先生は高校普通科への進学指向が広がる中、必ず福祉と情報の時代が来るという先見性を持って、昭和63年(1988年)に福祉科、平成3年(1991年)に生活情報科を新設されました。そして、三代目外山茂樹校長先生は更にその先を予測して、健康と福祉をテーマとした全国初となる食物健康科を新設し、介護員2級の資格を持つ調理師の養成を平成20年(2008年)にスタートさせたばかりでした。その冷静な判断力、そしてここぞという時の決断力にはいつも敬服しておりました。

福祉施設関連と在宅サービス関連の専門性を持った福祉教育の充実を図りながら、思いやりある優しい気持ちを持ちながらできる人間の育成という、初代校長先生から連綿と続く本校の伝統の集大成を志向されるも、その完成を見ずにして急逝されてしまいました。

この先、教職員一同、建学の精神と本校の伝統である不撓不屈の精神をしつかりと継承していく決意です。私自身、初代・二代・三代の校長先生の薫陶を受け、本校の伝統の一端を担ってまいりました。外山茂樹校長先生の蒔いた種を育て上げ、やがて立派な実となるように一致団結して頑張っていきたいと思っております。

(平成21年9月18日学園葬しより)

外山正先生ご逝去

初代校長外山ハツ先生の精神を汲み、思いやりを持った優しい女性の育成に熱意を持ってご尽力された、二代目校長の外山正先生が9月16日にお亡くなりになりました。9月18日、外山茂樹先生の学園葬がしめやかにとり行われる中で正先生のご逝去も報告され、会場はさらなる悲しみに包まれました。母校の発展に寄与された正先生のご冥福を心よりお祈り申し上げます。



新緑の校庭で談笑される正先生と茂樹先生
(平成12年撮影)



正先生の「勲四等瑞宝章」受章を記念して
(平成15年撮影)

追悼

外山茂樹先生 学園葬



体育館ステージに飾られたご遺影



弔辞を読まれる北原幸子同窓会長



合掌



全校生徒・教職員に見送られて



葬儀委員長としてごあいさつされる西野理事長

弔辞

今は亡き、函館大妻学園理事長・校長・函館大妻高等学校校同窓会名誉会長でいらした外山茂樹先生に、同窓会を代表し、お別れのご挨拶を申し上げます。

八月二十四日夜、突然のご逝去の知らせを頂き、我が耳を疑い、只、信じられない悪い夢を見ているような、そんな気持ちで時を過ごし、二十六日、野辺のお見送りをさせて頂きました。この様な事が本場にあつて良いものか、自分自身に問いかけておりました。しかし、お見送りをし、この度の事が現実であつた事を、悲しくも理解せざるを得ませんでした。

沢山のすばらしい業績を遂げられ、次は何かと、目を見張るものがありましたのに、誠に残念でなりません。校長先生でなければ出来ない、沢山の知恵と見識、人望の厚さで、学校の前途に光明を感じておりましただけに、とてもおなしい思いが込みあげて参ります。校長先生も、さぞかしご無念でございました。

五月、六月と、札幌支部・日高支部・東京支部の総会にもともとお元気でご出席下さり、又、七月の本部の総会では、校長先生の還暦のお祝いが出来、皆様で楽しんだのも、今は思い出の一幕となつてしまいました。有志が縫い上げた赤いちゃんちゃんこを恥ずかしそうに手を通して、うれしそうだったあの笑顔が思い浮かびます。

又、私事で恐縮ですが、春に頂いた叙勲を自分の事の様に喜び下さり、各支部へお出掛けになられた時も、それはうれしそうにご紹介下さったあの心の広さには、一週りも年の多い私が、親か恩師に良く頑張ったねと誉めて頂いている様な温かなお心にふれ、身に余る光栄と感激をいたしました。

校長先生のご活躍で、函館大妻高校の前途が、輝いて見えていただけに、とても言葉にはならない寂しさを感じています。皆様もきっと驚かれ、思いは同じだと思えます。

世の中のままにならない現実を、どうしても校長先生の様にすばらしい方が、こんなにも早く旅立たれてしまわれるのか、悲しみが溢れてまいります。

残された奥様、ご子息様、ご親族の皆様への悲しみは、私達の悲しみとは比較にならない程大きなものと存じ、心からお悔やみ申し上げます。

そのお悲しみを考えたら、私達は一日も早く立ち直って、校長先生のご遺志を少しでも継いでいかなければと思えます。

教職員の皆様、先生のご遺志を着実に守って行かれる事と、確信しております。

今はゆつくりとお休み下さり、学校の行く末を温かく見守って下さい。そして同窓生の私達へも良き道しるべとなるお導きを頂きますよう、心からお願い申し上げます。

同窓会も、校長先生がいられした時と同じ様に親睦を深め、母校の為に力を合わせ、頑張る所存でおります。

校長先生は永遠の眠りにつかれましたが、先生が大切にされた、大妻の歴史を物語る古い時代の柱時計やピアノ、校庭に咲く桜の花びらに至る迄、あのおやさしいお心を、私達も大切にして行きたいと考えています。

短期間の中で、大きな夢を託す事業をされ、多方面に渡って活躍下さった校長先生に、心から感謝とお礼を申し上げます、お別れの言葉といたします。

どうぞ、安らかにねむり下さい。心からご冥福をお祈り申し上げ、弔辞といたします。

合掌

平成二十一年九月十八日

函館大妻高等学校同窓会
会長 北原幸子

就任のごあいさつ

学校おばあちゃん



理事長
西野鷹志

ご挨拶



学校長
同窓会名誉会長
池田延己



教頭
同窓会相談役
金丸隆一

三十年あまり務めた会社役員から解放された昨年六月、自由人、万歳!、と仲間が失業祝いをやってくれた。その三か月後、いきなり舞台はぐるっと回って、本学園の理事長となった。茂樹校長の早世、彼の無念を思えばこそ、朝八時に自宅から歩いて生徒にまじって登校している。柏木町から時任町まで下駄で通った高校生のころの自分にもどったように、若返った気持ちでいる。

わが家では、外山ハツを学校おばあちゃんと呼んでいる。ハツの孫、家内の素子が通称名の名づけ親だ。家で「学校おばあちゃん……」と、その言葉が走れば背筋はぴんとおびる。朝、学校正面玄関に鎮座する外山ハツの胸像にお早うと一礼、鳩山一郎の筆になる校訓「恥を知れ」に強弱あれどドキッとする日々なのだ。

あと四年で創立九十周年、そのあと創立百周年をむかえる函館大妻学園の原点は、創立者外山ハツの教え「良妻賢母」と思っている。母校愛にもえる同窓会の支えあればこそその学園です。

同窓生の皆さまには、日頃から暖かいご支援とご協力をたまわり、心より感謝申し上げます。

さて、八月二十四日に急逝されました外山茂樹校長先生の初七日が過ぎ、『水の流れと同じように、教育の流れも止めてはいけない』とする西野鷹志新理事長のもと、緊急法人役員会が招集され、九月一日付けで四代目の校長に就任することになりました。

これまで、茂樹校長先生とは、まさに二人三脚で学園の発展のために尽くしてきたと自負しておりましたが、今は「振り向いても誰もない」という現実に向き、責任の大きさに戸惑っているのが実感です。幸いにして初代校長先生から三代目までお仕えし、また多くの先輩から教えられてきたことで、自ずと「建学の精神」が身についていると思っております。

今は、茂樹校長先生の、『自分はやり残していることがたくさんある』という、無念の最後の言葉を噛みしめながら足跡を継承し、さらにこれを発展させていこうと決意を新たにしているところです。今後ともご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

同窓会の皆さまには、日頃より母校に対しまして格別のご支援・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。この度、9月1日付で現職に就きました。微力ではありますが、同窓会発展のため一層の努力をして参りますので、ご支援よろしくお願いいたします。

さて、本校は4年後に創立90周年を迎えます。生徒一人ひとりを大切に、真心をこめて教育をするという初代外山ハツ先生の教育の精神は現在もしっかりと受け継がれています。中学校や保護者の皆さんから「大妻高校は生徒を見捨てず、最後まで面倒を見てくれる、安心して送り出せる学校」と評価をいただいています。

また、本校は「地元になくはならない学校づくり」を目標に地域のために頑張っています。年間、約15校700名に對して、中学校の出前授業やPTA研修会に協力しています。その他にも福祉施設のイベントや町内会のお茶会などにも積極的に協力しています。これからは、4つの学科が互いに連携・協働して課題解決に取り組み、地域社会から信頼される学校づくりを進めていきます。どうぞ、母校への応援をよろしく願います。

桜を語る会

毎年、本校の前庭には色とりどりの花が咲き誇り、私たちを楽しませてくれています。中でも庄巻なのは約50本の桜の木々。濃淡異なる様々な色合いの花びらが、風に吹かれて教室へと舞い込みます。

そんな桜の木々について、由来や楽しみ方を地域の方々に知ってもらおうと、平成21年5月17日、観桜会が開催されました。『桜を語る会』と名付けられたこの会は、七飯町在住の桜研究家浅利政俊さんを招き



トピックス

「ソメイヨシノ」や「大山桜」「関山」系（いとかくくり）など9種類の桜を参加者とともに見て回りました。300枚もの花びらをつける道内最大級の「兼六園菊桜」がちょうど満開。参加者の方たちも時間を忘れ、桜の花たちに見入っていました。『あなたに微笑む』。これは桜の花言葉です。外山茂樹校長先生がいとも笑顔でいてくれたことを、この桜の花を見る度に思い出さずにはいけません。



外山茂樹校長先生との思い出

120年前の音色、再び 外山茂樹メモリアルピアノ



そのピアノが見つかったのは2007年の食物健康科棟新築の時、旧校舎解体のことでした。製造番号がなく、「NISHIKAWA」というマークが貼られていたこのピアノは、調べていくうちに、1886年から1890年の明治期に作られていたのではないかということが分かりました。さらに、このピアノと外山ハツ先生が写った1925年の写真が見つかったことで、創立の翌年にはもう既に本校にあったことが証明されたのです。

日本人の手によるピアノとしては現存する最古のもの



のである可能性が高く、本校の歴史の証人としての価値も高いことから、外山茂樹校長先生は何か原型通りに修復させたいと考え、東京の斉藤ピアノ調律所に修理を依頼していました。そして5ヶ月後、当時の部品を用いることで、明治の音が蘇りました。

ピアノの音色に乗せて歌った校歌が天国に届いたことを願っています。

平成21年7月4日、同窓会総会・親睦会が開催され、この中で二つのお慶びをご紹介させていただきました。一つ目は北原幸子同窓会長が春の叙勲で「旭日单光章」を受章された事と、もう一つは故外山茂樹校長先生が6月に還暦を迎えられた事です。

ステージの上に、勲記・勲章と受章された時の北原会長の晴れやかなお写真を飾らせていただきました。同窓会よりお花と記念品を贈り、ご出席の皆様と大変さやかではございましたがお祝いをさせていただきました。校長先生の赤い頭巾にチャンチャンコ姿の照れた笑顔が大変印象的でした。

また、S18年卒業の山鼻米子さんに、「卒業後のいろいろ」と題して、ご自身の歩まれてきた道を振り返りながらユーモアたっぷりの楽しい講演をしていただきました。会場は終始なごやかな空気に包まれ本当にうれしい楽しい親睦会となりました。



金屏風の前で



勲章



受章記念写真

勲記



仲良く山鼻さんとツーショット

同期の方から
花束のプレゼント

赤いチャンチャンコ姿の校長先生



楽しい話しに笑顔がこぼれて

◇各地で支部会が開催されました◇

？札幌支部？

平成21年の札幌支部総会に於て、山貫ヨコ支部長から岩崎典子支部長にバトンタッチされました。今後とも、支部発展のためにご協力をお願いいたします。



函館大妻高等学校同窓会札幌支部 平成21年5月16日 於：札幌サンプラザ

？東京支部？

平成22年には支部創設25周年を迎えます。一人でも多くの方々とお祝いしたいと思っておりますので皆様のご出席をお待ちしております。



函館大妻高等学校同窓会東京支部第24回総会 平成21年6月13日 於：京王プラザホテル

？日高支部？

日高支部では、7年ぶりの支部交流会が開催されました。外山茂樹校長先生をはじめ、本部・札幌・東京からも同窓生がかけつけ、楽しいひとときを過ごしました。



函館大妻高等学校同窓会日高支部交流会 平成21年6月27日 於：樺似町アポイ山荘

平成22年度バザーのお知らせ

- ・手づくり品販売…平成22年7月3日(土)
同窓会総会当日：花びしホテルにて
 - ・食 品 販 売…平成22年7月18日(日)
大妻祭当日：大妻高校にて
 - ・物 品 販 売…同 上(大妻祭にて)
- ※今年も物品販売によるバザーを開催しますので、皆様のご協力をお願いいたします。連絡先：川原(0138-49-4756)

手づくり会のお知らせ

同窓会では、母校創立90周年に向けて、手づくりの小物等を作り、同窓会総会当日に販売しています。1人でも多くの方のご参加をお待ちしております。手づくり作品の送付も受付けております。

期 間：4月～11月までの毎月第3土曜日
場 所：母校・大妻会館 時間：午前10時～午後3時
連絡先：本間(0138-32-5498)

同窓会本部掲示板

支部総会のご案内

- 札幌支部
日 時 平成22年5月15日(土)
午前11時～写真撮影
総会 12時～懇親会
場 所 札幌サンプラザホテル
連絡先 吉田 富子(S23年卒業)
TEL 0133-73-3208
- 東京支部
日 時 平成22年6月19日(土)
正午 12時～
場 所 京王プラザホテル
連絡先 杉本 幸子(S33年卒業)
TEL 03-3875-0902

ご 案 内

平成22年度 同窓会総会・親睦会(偲ぶ会)のご案内

日 時 平成22年7月3日(第1土曜日)
総 会 PM 5:00 **親睦会** PM 6:00
会 場 花びしホテル 〒57-0131 (函館市湯川町1-16-18)
会 費 5,500円 但し、新入会員は3,000円
 (温泉にご入浴もできます)
申 込 平成22年6月20日までに同封の(青色)振込用紙でお申込みください。宿泊申し込みは、
 同窓会副会長 金子 (TEL (0138)41-6512) まで
 ※カメラ等は、各自でご用意下さい。
 ※6月25日以降の取消は会費をお返しできませんのでご了承下さい。

申し込み連絡先

◎同窓会事務局
 工藤真知子(教諭)
 〒040-0002
 函館市柳町14番23号
 電 話 (0138) 52-1890
 FAX (0138) 52-1892
 大妻高校内
 当番幹事 同窓会役員

「年会費」のお願い

年会費は「いとぐるま」の郵送や各支部助成金等に充てられます。本年度も多くの方々のご協力・ご送金をよろしくお願いいたします。

◆◆◆ 年会費集計状況 ◆◆◆ 皆様のご協力ありがとうございます

平成21年度
339,520円
 (平成21年12月31日現在)

★平成二十一年度卒業★

【連絡先】
 〒040-0002 函館市柳町十四番二十三号
 同窓会事務局 工藤真知子

【同窓会幹事】
 福家 政科
 生活情報科
 普通科
 若杉 瞳
 加藤 越
 尾越 由
 館 麻 ば
 あお ば

●編集後記
 喜びの後は悲しみが、厳しい冬の次には、きつとやわらかな春が訪れる：そんなことを思いながら今年の「いとぐるま」を皆様の元へお届け致します。
 (平田 記)

●編集委員
 北原幸子 金子梨枝 池田 靖子
 平田優子 阿部幸子 西川アサ子
 森 雪恵

平成21年度バザー売上金

手づくり品販売収益金(同窓会総会にて)	212,548円
食品販売収益金(大妻祭にて)	90,759円
物品販売収益金(大妻祭にて)	51,159円
ご協力ありがとうございました。	合計 354,466円

平成20年度 函館大妻高等学校同窓会収支決算書

(平成20年4月～平成21年3月)

【収入の部】

項 目	予 算 額	決 算 額	増 △ 減
1 維持費	1,180,000	1,125,800	45,800
2 入会費	170,000	171,000	1,000
3 年会費	500,000	420,180	△ 79,820
4 福利厚生事業収益金	100,000	135,122	35,122
5 預金利息	1,000	1,225	225
6 雑収入	0	24,991	24,991
7 前年度繰越金	650,041	650,041	0
合 計	2,501,041	2,528,359	27,318

【支出の部】

項 目	予 算 額	決 算 額	増 △ 減
1 総会費	50,000	50,000	0
2 会議費	50,000	44,969	△ 5,031
3 会務費	20,000	13,140	△ 6,860
4 会報発行費	850,000	823,346	△ 26,654
5 活動費	50,000	76,328	26,328
6 活慶費	100,000	197,910	97,910
7 出張費	150,000	112,600	△ 37,400
8 支部助成金	280,000	276,520	△ 3,480
9 支記念立金	180,000	178,560	△ 1,440
10 積立金	500,000	300,000	△ 200,000
11 予備費	271,041	0	△ 271,041
12 次年度繰越金	0	454,986	454,986
合 計	2,501,041	2,528,359	27,318

※会計監査実施の日程上、前年度の収支決算書を掲載

「寄付金」のお願い

「母校創立90周年記念行事」への取組として、昨年より皆様にご協力いただいております寄付金ですが、毎年の積立金と合わせましても、目標の1,000万円までにはまだまだ遠い道程です。平成25年の御慶事に向けて、なお一層のご協力・ご送金をお願いいたします。

現在の寄付金状況 **1,287,380円**

「90周年記念行事」への取組(平成21年12月31日現在)

特別会計積立金	2,757,514円
手作り作品販売利益積立金	999,557円
寄付金	1,287,380円
合計金額	5,044,451円